

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成30年6月7日 (2018.6.7)

【公開番号】特開2014-224238(P2014-224238A)

【公開日】平成26年12月4日 (2014.12.4)

【年通号数】公開・登録公報2014-066

【出願番号】特願2014-81492(P2014-81492)

【国際特許分類】

C 0 9 J 201/00 (2006.01)

C 0 9 J 11/06 (2006.01)

C 0 9 J 4/02 (2006.01)

C 0 9 J 123/06 (2006.01)

C 0 9 J 123/12 (2006.01)

C 0 9 J 131/04 (2006.01)

C 0 9 J 7/00 (2018.01)

C 0 9 J 5/08 (2006.01)

B 2 9 C 47/42 (2006.01)

B 2 9 B 7/88 (2006.01)

C 0 8 J 9/32 (2006.01)

【 F I 】

C 0 9 J 201/00

C 0 9 J 11/06

C 0 9 J 4/02

C 0 9 J 123/06

C 0 9 J 123/12

C 0 9 J 131/04

C 0 9 J 7/00

C 0 9 J 5/08

B 2 9 C 47/42

B 2 9 B 7/88

C 0 8 J 9/32 C E S

C 0 8 J 9/32 C E Y

【誤訳訂正書】

【提出日】平成30年4月19日 (2018.4.19)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項 2

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項 2】

f) この混合機 (1) が、遊星歯車押出機であり、

c') そして、その外部歯付き中心スピンドル (5) およびその内部歯付き中空歯車 (7) は、

d') 微小球を含有するポリマー組成物が、これらの 2 つの要素 (5 または 7) の第一のものと接触している限り、その膨張の開始および継続に十分な温度 (T e) に達し、 e

') その一方で、微小球中に存在するポリマー組成物が、これらの 2 つの要素 (7 または 5) の第二のものと接触している限り、その膨張の開始および継続に十分な温度 (T e) に達しない、

少なくとも一つの断面の平面において異なる温度に保たれることを特徴とする、請求項 1 に記載の方法。